

浦添市コミュニティソーシャルワーク事業 地域相談窓口 大平自治会の報告

「地域相談窓口報告会（平成26年3月開催）」で発表された7自治会（緑ヶ丘、陽迎橋、大平、グリーンハイツ、仲西、内間、屋富祖）の取り組みをご紹介します。
3回目となる今月号では大平自治会の取り組みをご紹介します。

「地域相談窓口」とは？ 困ったときに身近な地域の公民館などで相談ができ、必要な支援を受け、地域社会とのつながりを持ちながら地域に住むすべての人が、住み慣れた場所で暮らし続けることを目的に、市内7自治会をモデルに相談員の養成と看板の設置をし、各公民館で相談窓口を開設しています。

わたしたちが相談員です！
お気軽にご相談ください♪

*大平自治会では、4名いる相談員が2名ずつの交代制で、毎月1回相談日を開設しています。
*ふれあい相談室を開設することで…



大平ふれあい相談室

相談日／毎月第1月曜日
（祝日の場合は第2月曜日）
時 間／10:00～12:00
場 所／大平公民館
電 話／090-9783-6150

- ・身近な場所に相談窓口があることで、交通弱者の方でも相談に行きやすい。
- ・相談員も地域住民からさまざまな相談を受けることで、大平地域の課題などを考えるきっかけになる。
- ・受けた相談を地域の課題としてとらえ、解決に向けての近隣住民の助け合いの輪をつくりながら、専門機関等との連携を図り、安心・安全で住みやすい地域にしていく。

お弁当屋さんの“気づき”からつながった支援の輪（事例）

地域の方からこんな相談が・・・

- ・よくお弁当を買いに来る方(独居・男性)が最近来ない…
- ・何かあったのか？とても心配。

地域からのコメント

身近な場所に相談できる場所があるだけで安心できる。

相談員のコメント

受けた相談は地域の力で協力し、解決していきたい。地域だけで解決できないことは諸機関につないで解決するまで関わっていく。

相談員が訪問、状況確認

- ・食事もとれず、体力も落ち、近くのお弁当屋さんまで行けない状況だった。

専門機関へ情報提供

- ・必要な支援やサービス等の検討。
- ・専門機関と連携しながら地域での見守りを行う。

今後は相談員のスキル向上と、地域の協力員等のボランティアを増やして地域の助け合いの輪をさらに広げ、強いものにしていきたい！